

雷および暴風時の対応について

天候の状況を大会本部で判断し試合の続行が危険と判断された場合は、試合を中断もしくは中止する場合がある。

1. 試合を中止もしくは中断の判断をする場合

- ① 大会本部の総務委員長と総務副委員長の協議により判断し、試合の中断もしくは中止を決定する。
- ② 試合会場への伝達は一斉放送で行う。

2. 試合が中断になった場合の勝敗について

- ① 前後半どちらで中断した場合においても、再開から試合終了予定時間時点の得点で勝敗を決定する。
- ② 試合を中断してから、試合終了予定時間5分前になっても天候の回復が認められない場合は、試合を中止する。その場合は中断した時点の得点で勝敗を決定する。

3. 試合を再開する場合

- ① 競技の途中で試合を中断した場合は、中断時に攻撃していた側のセンタースクラムで試合を再開する。

4. 試合を中断した後の選手・保護者の待機場所について

- ① 自チームのバスに避難が可能なチームは、バスに避難すること。
- ② 車に避難できない選手とチーム関係者は、隣接のクラブハウスやトイレ、売店などに避難すること。また、これ以外の建物が近くにある場合は各自の判断で避難すること。
- ③ グラウンドのテント内は危険な場合があるので、できるだけ避けること。

5. 大会本部及び会場責任者、レフリーの判断や決定については、各チーム関係者および大会運営役員は、必ず従うこと。